

「学校関係者評価」 評価結果

評価日 平成28年 3月11日

A. 大変良い B. 良い C. 改善が必要 D. 大きな課題がある

「評価項目」及び「自己評価」		「学校関係者評価」及びコメント			
1 学力の向上 (B)		A	(B)	C	D
・家庭学習の習慣化 (1年)	C	<ul style="list-style-type: none"> ・学習習慣の定着は、高校だけの課題ではない。その中で75%の子供が概ね学習内容を理解していることは、先生方の努力の成果と考えます。その上で生徒がより能動的に取り組める授業を工夫すると良い。 ・タブレットを使った勉強は、入り口として良いので進めてほしい。 ・その時間に何を学ぶかを明確化していくと良い。授業を相互に見せ合う研修によって、授業力を高めてほしい。 ・授業評価アンケートは、生徒の思いが伝わるので良い。 			
・学習活動の習慣化と充実 (2年)	B				
・最高学年としての立場を自覚させ、ふさわしい学習・生活態度を身につける (3年)	B				
・学習指導の充実と基礎学力の向上に努める (教務)	C				
・充実した図書館を目指し、読書活動・芸術鑑賞指導・視聴覚指導を充実させる (教務)	B				
2 進路指導の充実 (B)		A	(B)	C	D
・進路意識の向上 (2年)	B	<ul style="list-style-type: none"> ・本地域では、生徒同様に保護者の根強い北高進学希望がある。地域からの北高の進路指導への期待感が大きいものにとれる。 ・各進路に進んだ後で評価すべきではないか。 ・熱心な進路指導の様子が窺え、81%の生徒が満足しているのは良いと思う。 ・インターンシップは良い取組だった。 ・キャリア教育は人としての在り方生き方を学び、進路につなげていくもの。 ・1年次から計画的に目標を定めて取り組んでいる。数字より地道な取組を積み重ねることが大事であると思う。 			
・生徒の進路決定に際して、進路の選択・学力向上・面接指導等、最善の指導体制を整え、的確な指導をする (3年)	B				
・一般受験の大学進学希望者への支援を充実させる (進路)	C				
・1・2年生のキャリア学習の流れを検証し、改良する (進路)	B				
・インターンシップにより進路意識の涵養を図る (進路)	A				
3 生徒指導の充実 (B)		A	(B)	C	D
・基本的な生活習慣の確立(欠席・遅刻をなくす) (1年)	B	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒の登校の様子は、大変良くなっていると感じる。以前より交通ルールを守ろうとする姿を見かけ、挨拶を返してくれる生徒が増えている。 ・朝、保護者の送りで交通事故が心配なことが時々あった。 ・信頼できる先生、悩みを相談しやすいという項目の数値が高くなると良い。 ・2人きりになると深い話や本心が聞けると思うので、5分ほどでも良いので、個人面談を多く実施してはどうか。 ・服装や自転車マナーは昔より格段に良くなった。駅でも通学路でも品良く高校生らしく見え、いい雰囲気になってきている。 			
・適切な身だしなみ (1年)	A				
・基本的な生活習慣の確立 (2年)	B				
・最高学年としての立場を自覚させ、ふさわしい学習・生活態度を身につける (再掲・3年)	B				
・基本的な生活習慣の確立 (挨拶・欠席・遅刻) (生徒指導)	B				
・安全教育の徹底を図る(自転車・オートバイ等の交通事故防止) (生徒指導)	B				
・人間性豊かな、かつ国際的視野を持った人材を育てる (生徒指導)	B				
・安全・防災指導の徹底 (管理)	C				

4 情報発信及び教育環境の充実 (B)		A	(B)	C	D
・本校からの情報収集にHPを活用していただく (情報)	B	<ul style="list-style-type: none"> ・北高便りを始め、季節毎にお便りを頂き学校の様子が察せられる。特に進路の時期に訪問され、現状説明を加えた情報提供は、保護者にも好評である。 ・いつでも学校の環境が整えられている。 ・防災訓練は、いろいろなパターンでの訓練が必要なので、次年度以降検討しご努力いただけたらと思う。 ・備蓄食料は必要だと思う。 ・HPをさらに充実させてほしい。 			
・“本校は部活動が盛んである”を知っていただく (情報)	C				
・環境美化促進 (管理)	B				
・施設設備の充実 (管理)	B				
・家庭や関係機関との連携 (生徒指導)	B				
(総合所見)					
<p>先生方の指導の成果が、随所に生徒を通して表れているように感じられる。OBの私の在学中と比べても進学率も上がり、生徒の行動も良くなっていると思う。ただ、学習態度や学力に課題のある生徒に対しても、寄り添ってあげてほしいと思う。</p> <p>小学校との交流は、児童にとってもありがたいことで、理科の実験教室・綱引き練習など、先生方も関わってくれることも評価できる。インターンシップに参加した3年生の意識の高さは、これまでの進路指導の成果だと考える。</p> <p>生徒や保護者へのアンケート結果で、成田北高校に入学して良かったという項目の数値が高く、学校の取組によるものと考え。今後さらに授業の魅力を高め、素晴らしい学校になることを期待している。</p>					